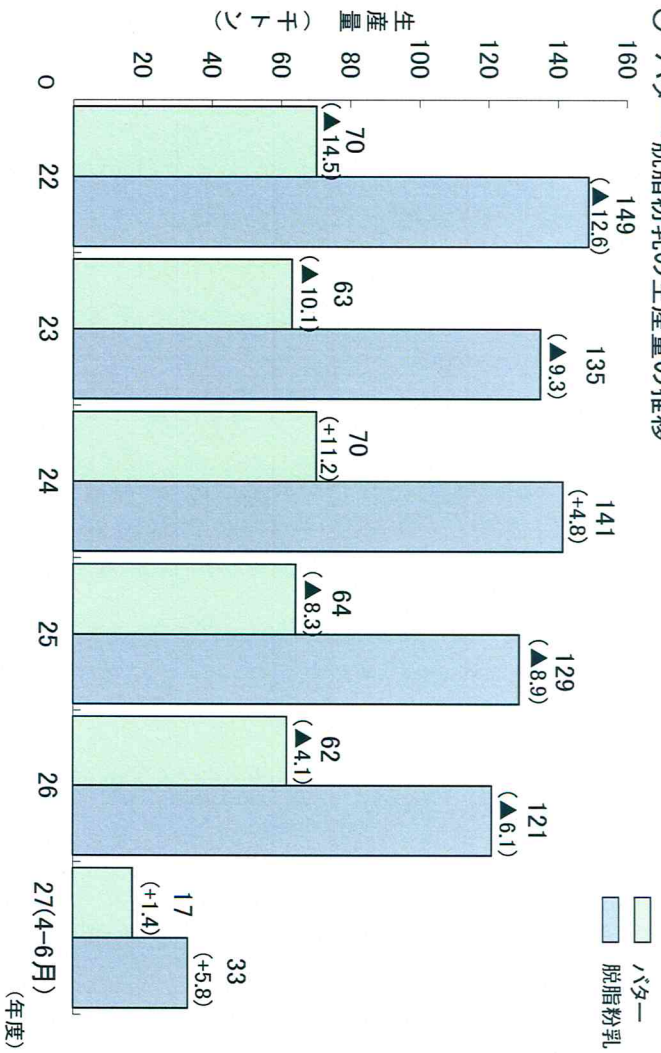


(3) 乳製品

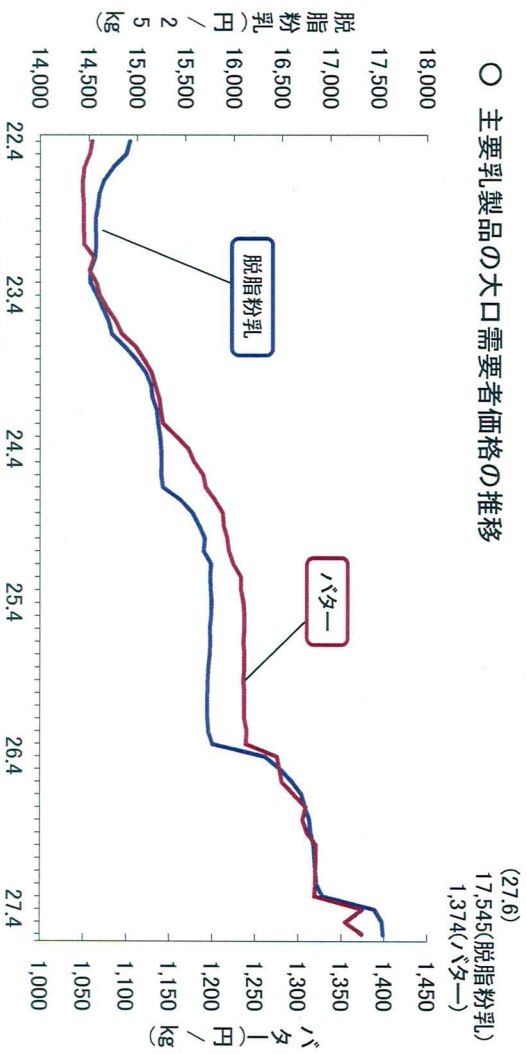
i) バター・脱脂粉乳の生産量については、22年度以降は、猛暑や震災の影響等により減少傾向で推移していたが、24年度は、生乳生産量が増加したことにより増加。25年度は、生乳生産量の減少により減少。26年度も生乳生産量が前年を下回ったことから、バターの生産量は前年比▲4.1%、脱脂粉乳は▲6.1%の減少。27年度(4-6月)は、バターの生産量は前年同月比+1.4%、脱脂粉乳は+5.8%の増加。

ii) 主要乳製品の大口需要者価格については、22年度の猛暑以降、需給が引き締まった状況が続いていたこと、24年度の加工原料乳向け乳価が引き上げられたことから、上昇傾向が続いていたところ。25年4月以降は、概ね横ばいで推移していたが、26年度は、消費税増税や乳価の引き上げ等から、再び上昇傾向。27年4月以降は、乳価の引き上げ等から上昇。

○ バター・脱脂粉乳の生産量の推移



○ 主要乳製品の大口需要者価格の推移



資料：牛乳乳製品課調べ
注：消費税額含む(26年4月から消費税率8%)